

一人と自然を創造する総合建設コンサルタント  
株式会社 名邦テクノ



所在地：〒457-0048 愛知県名古屋市南区大磯通6-9-2  
TEL : 052-823-7111  
FAX : 052-823-7110  
URL : http://www.meiho-techno.co.jp  
従業員：64名  
設立：1972年  
代表者：代表取締役社長 山崎武男



社内会議



社屋全景



集合写真(2013.1)

はじめに

株式会社名邦テクノは、愛知県名古屋市に本社をおき、社員数が60名で愛知県と県内の市町村を中心に業務展開をしている会社です。創業は昭和46年で、当初は社名を株式会社名邦区画設計としてスタートし、平成3年に現社名に改め、一昨年に40周年を迎えることができました。当社は、農業土木の測量・設計を中心に発展し、その後一般土木を含む建設コンサルタント業務、補償コンサルタント業務、不動産鑑定業務、土壌汚染調査指定機関など、この人員の会社としては、多様な展開をしております。

地域貢献

当社(標高0.50m)のある名古屋市南区は、名古屋市市内でも海岸に近い地域にあるため、南海トラフによる「最大級の巨大地震」の被害想定では、震度は6強、津波最短到達時間は、1時間43分、浸水面積は、1m以上が200ha、2m以上が10ha未満と言われています。

津波が直接到達する可能性は低いものの、天白川

と山崎川という2つの河川に囲まれた地域であるために、津波の河川遡上に伴い、河川堤防からの越流による浸水被害が想定されています。そのため、地元の大磯学区防災安心まちづくり委員会と「地域防災協定」を締結し、測量用のボートや発電機などを貸し出すこととなっています。

災害は、無いにこしたことはありませんが、万が一に備え可能な準備はしなければなりません。その他としては、こども110番の家の登録や清掃活動などで地域に貢献をしています。

名物社員

当社には、技術士の8部門(建設、上下水道、衛生工学、農業、森林、水産、応用理学、環境)の資格を有する井上祥一郎が在籍しています。

私との出会いは、20年近く前であり、当時は別の会社に勤務しており、プロジェクト業務で一緒に仕事をした時でありました。その後、定年を機に当社に迎へ、技術参与として若手の技術指導をしています。

井上は、これまでに検証した習得技術を体系化し



地域貢献



地域清掃



井上祥一郎と特許証



地域防災協力(盾)



地域防災協力(大磯学区協定)



堤体護岸設計



土壌汚染調査指定機関登録証



公園設計



開発設計



井上技術参与(日刊工業新聞掲載記事)

た「流域環境修復実学」の構築を目標としており、愛知県のみならず、全国、中華人民共和国など、幅広く技術市民として活動をしています。

また、「人工水底窪地を原因とする青潮発生の抑制方法」という発明についても、尽力を頂き、当社を含む3社での共同の出願で平成24年特許取得に至っています。

経営理念

当社の経営理念は、「誠意と独自の技術を持って社会の発展に貢献する」「常に時代を先取りし個々の創意工夫、能力の向上に努め変化に対応する力を養う」「理解と協調の理念を確立し人と企業の繁栄を実現する」の3つであります。

社員一同この言葉を旨にして業務遂行をしてきましたが、私は就任に当たり「原業回帰」という造語をスローガンとして、今の厳しい時代において、原点の業務に戻り、もう一度考え、それを契機として、関連業務に広がり求めていくことを考えました。

現在の社内体制では、設立当時とはその広がり

がより大きくなり、各業務が会社全体の業務にどのように融合するのだろうかを考えることで、「原業回帰」即ち、社の発展に寄与することができると考えています。

おわりに

当社は、創業当時は測量設計会社として、愛知県内の市町村からの測量設計を中心とする業務でしたが、現在の社名「株式会社名邦テクノ」改名を契機とし、建設コンサルタントとしても、各分野での業績を着実に伸ばしてきました。

建設コンサルタントの登録でも、農業土木のみであったものが、河川砂防及び海岸、海洋・道路・鋼構造及びコンクリート・都市計画及び地方計画・下水道・上水道及び工業用水道までの7部門の登録をし、多様な営業展開を遂行しております。今後とも顧客の信頼と満足を目指して、地域のコンビニ的な役割を果たしていく所存です。

(文：代表取締役 山崎武男)